

平成31年3月期 第2四半期決算短信 日本基準] 連結)

平成30年11月2日

上場会社名 株式会社UEX

上場取引所

TEL 03-5460-6500

東

⊐一 **ト**番号 9888 URL http://www.uex-ltd.co.jp/

役職名) 代表取締役社長 代表者

氏名) 岸本 則之

問合せ先責任者 役職名)執行役員 経営企画部長

氏名)秀高 雅紀

四半期報告書提出予定日 平成30年11月9日 配当支払開始予定日 平成30年12月5日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 機関投資家・アナリス h向け)

百万円未満四捨五入)

1. 平成31年3月期第2四半期の連結業績 平成30年4月1日~ 平成30年9月30日)

(1)連結経営成績 累計)

%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上	高	営業利	J益	経常和	J益	親会社株主に 四半期紀	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
31年3月期第2四半期	23,722	5.8	787	11.5	862	19.1	648	26.3
30年3月期第2四半期	22,430	17.8	706	242.7	723	299.8	513	388.1

注)包括利益 31年3月期第2四半期 611百万円 公1.3%) 30年3月期第2四半期 619百万円 (08.6%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期 純利益
	円銭	円 銭
31年3月期第2四半期	58.82	_
30年3月期第2四半期	46.58	_

2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
31年3月期第2四半期	34,780	11,877	34.1
30年3月期	35,751	11,570	32.3

参考)自己資本

31年3月期第2四半期 11,859百万円 30年3月期 11,542百万円

2. 配当の状況

			年間配当金		
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
30年3月期	_	4.00		27.00	31.00
31年3月期	_	5.00			
31年3月期 予想)				_	

注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

注)平成31年3月期の期末配当額は、未定であります。

3. 平成31年 3月期の連結業績予想 平成30年 4月 1日~ 平成31年 3月31日)

%表示は、対前期増減率)

	売上高営業利益		J益	経常利益		親会社株主に帰属する当 期純利益		
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
 通期	45,000	△5.0	1,500	△2.6	1,550	△0.1	1,150	4.3
<u></u> 週期	~ 49,000	~ 3.5	~ 1,800	~ 16.9	~ 1,850	~ 19.2	~ 1,350	~ 22.4

注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 :無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) :無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

③) 会計方針の変更 会計上の見積りの変更 修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無② ①以外の会計方針の変更 : 無③ 会計上の見積りの変更 : 無④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 普通株式)

① 期末発行済株式数 自己株式を含む)	31年3月期20	12,000,000 株	30年3月期	12,000,000 株
② 期末自己株式数	31年3月期2Q	980,535 株	30年3月期	980,535 株

③ 期中平均株式数 四半期累計) 31年3月期20 11,019,465 株 30年3月期20 11,019,563 株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、 実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、 添付資料 3ページの「1. 当四半期決算に関する定性的情報 3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1.	当四半期決算に関する定性的情報2
(1)	経営成績に関する説明
(2)	財政状態に関する説明
(3)	連結業績予想などの将来予測情報に関する説明
2. [四半期連結財務諸表及び主な注記4
(1)	四半期連結貸借対照表 4
(2)	四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
	四半期連結損益計算書
	四半期連結包括利益計算書
(3)	四半期連結キャッシュ・フロー計算書8
(4)	四半期連結財務諸表に関する注記事項
	(継続企業の前提に関する注記)
	(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)
	(追加情報)
	(セグメント情報等)10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1)経営成績に関する説明

当第2四半期におけるわが国経済は、米中貿易摩擦の激化等による世界経済に与える影響が懸念されるものの、企業収益や雇用・所得環境の改善が続くとともに、設備投資の増加や消費者マインドの向上により景気は緩やかな拡大基調が続きました。

当社企業集団の属するステンレス鋼業界におきましては、建設用や自動車用、鉄道車両用向け等で需要が堅調であり、一部の品種で需給タイトな状況が継続したことから、ステンレス鋼市況は引き続き上伸基調で推移しました。

このような状況のなか、当社企業集団の連結業績は、主力事業であるステンレス鋼その他金属材料の販売事業において、在庫販売に重点をおいた営業活動を推進する一方、加工品を中心とした高付加価値商品の販売にも積極的に取り組み、受注・販売量の拡大に努めました。その結果、売上高は前年同期に比べ5.8%増加の23,722百万円となりました。営業利益は、売上高の増加により前年同期に比べ11.5%増加の787百万円、経常利益は19.1%増加の862百万円となりました。親会社株主に帰属する四半期純利益は投資有価証券の売却による特別利益を計上したこともあり26.3%増加の648百万円となりました。

なお、セグメント別の状況は以下のとおりです。

ステンレス鋼その他金属材料の販売事業

UEX単体のステンレス鋼の販売について、前年同期に比べ販売数量は4.3%減少したものの販売価格が8.1% 上昇したことに加え、連結子会社においても半導体関連向けを中心に好調に推移したこと等により、売上高は前年同期に比べ5.4%増加の22,881百万円となりました。営業利益は、販売価格の上昇により売上高が増加したことから、前年同期に比べ10.6%増加の727百万円を計上しました。

当事業におきましては、コアビジネスである鋼板事業の収益改善が課題であり、コストを反映した販売価格の設定や生産性の向上に取り組んでまいります。また、加工品分野を中心に付加価値を高める提案営業をさらに充実させるとともに、チタンをステンレスと並ぶ当社の主力商品と位置付け積極的な需要開拓を図ってまいります。

ステンレス鋼その他金属加工製品の製造・販売事業

国内建築分野のステンレス加工品販売が引き続き好調に推移したことから、売上高は前年同期に比べ0.9%増加の533百万円となりました。営業利益は製造原価率が低下したことから前年同期に比べ16.5%増加の87百万円となりました。

造管事業におきましては、既存顧客の深掘りに加え中国に進出する日系企業を中心に新規顧客の開拓に注力 し、確固たる収益基盤を構築してまいります。

機械装置の製造・販売及びエンジニアリング事業

売上高は前年同期に比べ59.3%増加の308百万円となりましたが、販管費を上回る売上総利益を確保することができず、営業損益は27百万円の損失(前年同期は26百万円の損失)となりました。

当事業におきましては、安定した財務基盤を構築することが課題と認識しております。そのため、機械商社との連携強化等により顧客開拓に全力を尽くしてまいります。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

(資産)

資産合計は、現金及び預金が314百万円、商品及び製品等の棚卸資産が588百万円増加しましたが、受取手形及び売掛金が1,706百万円、繰延税金資産が112百万円減少したことなどにより、前連結会計年度末に比べ971百万円減少し、34,780百万円となりました。

(負債)

負債合計は、支払手形及び買掛金が1,175百万円、短期借入金及び長期借入金が123百万円減少したことなどにより、前連結会計年度末に比べ1,279百万円減少し、22,903百万円となりました。

(純資産)

純資産合計は、剰余金の配当297百万円、その他有価証券評価差額金の減少29百万円がありましたが、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上648百万円などにより、前連結会計年度末に比べ308百万円増加し、11,877百万円となりました。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間におけるキャッシュ・フローの状況は、以下のとおりであります。

営業活動によるキャッシュ・フローは、税金等調整前四半期純利益の計上956百万円、減価償却費の計上149百万円、法人税等の支払額236百万円などにより、756百万円の収入(前年同期は687百万円の収入)となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、投資有価証券の売却による収入145百万円がありましたが、有形固定資産の取得による支出90百万円及び無形固定資産の取得による支出60百万円などにより、35百万円の支出(前年同期は122百万円の支出)となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、配当金の支払額297百万円及び長期借入金の返済による支出173百万円などにより、428百万円の支出(前年同期は731百万円の支出)となりました。

これらの結果、当第2四半期連結累計期間末における現金及び現金同等物の残高は、前連結会計年度末から314 百万円増加し、3,010百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成31年3月期の連結業績につきましては、平成30年8月2日に公表しました連結業績予想から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

	前連結会計年度	当第2四半期連結会計期間
	(平成30年3月31日)	(平成30年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2, 696, 258	3, 010, 08
受取手形及び売掛金	13, 291, 053	11, 584, 95
電子記録債権	2, 108, 999	2, 085, 02
商品及び製品	7, 396, 930	7, 938, 24
仕掛品	38, 748	82, 60
原材料及び貯蔵品	79, 699	82, 76
その他	484, 330	498, 11
貸倒引当金	△9, 316	$\triangle 8, 4$
流動資産合計	26, 086, 700	25, 273, 40
固定資産		
有形固定資產		
土地	5, 463, 949	5, 463, 94
その他(純額)	1, 422, 083	1, 412, 4
有形固定資産合計	6, 886, 032	6, 876, 4
無形固定資産	98, 848	124, 6
投資その他の資産	,	•
投資有価証券	1, 976, 341	1, 893, 8
長期滯留債権	58, 044	56, 6
繰延税金資産	318, 638	207, 0
その他	384, 572	404, 8
貸倒引当金	△58, 044	△56, 6
投資その他の資産合計	2, 679, 551	2, 505, 7
固定資産合計	9, 664, 431	9, 506, 8
資産合計	35, 751, 131	34, 780, 2
負債の部		,, -
流動負債		
支払手形及び買掛金	10, 074, 957	8, 900, 0
電子記録債務	7, 116, 538	7, 199, 7
短期借入金	3, 293, 318	3, 257, 7
1年内償還予定の社債	300,000	300, 0
未払法人税等	229, 587	185, 8
賞与引当金	352, 939	370, 9
その他	480, 541	452, 7
流動負債合計	21, 847, 880	20, 667, 0
固定負債	21,011,000	20,001,0
長期借入金	481, 804	394, 1
再評価に係る繰延税金負債	779, 198	779, 1
退職給付に係る負債	983, 967	984, 5
その他	88, 528	77, 8
固定負債合計	2, 333, 497	2, 235, 7
負債合計	24, 181, 377	22, 902, 7

()	쉾	4	Ш,	١

	前連結会計年度 (平成30年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成30年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1, 512, 150	1, 512, 150
資本剰余金	1, 058, 008	1, 058, 676
利益剰余金	6, 964, 184	7, 314, 798
自己株式	△244, 502	$\triangle 244,502$
株主資本合計	9, 289, 841	9, 641, 121
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	645, 777	617, 183
繰延ヘッジ損益	203	842
土地再評価差額金	1, 538, 550	1, 538, 550
為替換算調整勘定	△674	$\triangle 9,768$
退職給付に係る調整累計額	68, 575	71, 084
その他の包括利益累計額合計	2, 252, 432	2, 217, 890
非支配株主持分	27, 482	18, 431
純資産合計	11, 569, 754	11, 877, 442
負債純資産合計	35, 751, 131	34, 780, 224

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

		(単位:千円)
	前第2四半期連結累計期間	当第2四半期連結累計期間
	(自 平成29年4月1日 至 平成29年9月30日)	(自 平成30年4月1日 至 平成30年9月30日)
売上高	22, 429, 557	23, 722, 461
売上原価	19, 108, 718	20, 187, 112
売上総利益	3, 320, 839	3, 535, 348
販売費及び一般管理費	, ,	, ,
給料手当及び賞与	829, 324	834, 910
賞与引当金繰入額	277, 958	333, 669
退職給付費用	64, 060	52, 491
荷造運搬費	440, 661	450, 273
その他	1, 002, 880	1, 076, 862
販売費及び一般管理費合計	2, 614, 882	2, 748, 205
営業利益	705, 957	787, 143
営業外収益	,	,
受取利息	501	595
受取配当金	19, 864	24, 780
受取賃貸料	9, 100	9, 180
為替差益	2, 868	39, 073
持分法による投資利益	18, 388	26, 961
その他	14, 295	17, 663
営業外収益合計	65, 016	118, 252
営業外費用	,	,
支払利息	40, 234	34, 883
手形売却損	5, 133	7, 550
その他	2, 252	1, 244
営業外費用合計	47, 619	43,678
経常利益	723, 355	861, 718
特別利益	,	,
固定資産売却益	899	40
投資有価証券売却益	_	95, 689
特別利益合計	899	95, 729
特別損失		,
固定資産除却損	601	1,095
会員権売却損	400	<u> </u>
特別損失合計	1,001	1,095
税金等調整前四半期純利益	723, 252	956, 351
法人税、住民税及び事業税	143, 280	194, 423
法人税等調整額	65, 909	115, 450
法人税等合計	209, 189	309, 873
四半期純利益	514, 063	646, 478
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主 に帰属する四半期純損失(△)	812	△1, 661
親会社株主に帰属する四半期純利益	513, 251	648, 139
		,

四半期連結包括利益計算書 第2四半期連結累計期間

		<u>(単位:千円)</u>
	前第2四半期連結累計期間 (自 平成29年4月1日 至 平成29年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成30年4月1日 至 平成30年9月30日)
四半期純利益	514, 063	646, 478
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	95, 848	△29, 716
繰延ヘッジ損益	806	638
為替換算調整勘定	△3, 135	△9, 094
退職給付に係る調整額	11, 302	2, 508
その他の包括利益合計	104, 822	△35, 664
四半期包括利益	618, 885	610, 814
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	616, 795	613, 597
非支配株主に係る四半期包括利益	2, 090	△2, 783

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成29年4月1日 至 平成29年9月30日)	
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	723, 252	956, 351
減価償却費	149, 373	148, 554
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△11, 139	$\triangle 2, 237$
賞与引当金の増減額(△は減少)	33, 176	17, 992
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	$\triangle 47,721$	4, 174
受取利息及び受取配当金	△20, 365	△25, 375
支払利息及び手形売却損	45, 366	42, 433
持分法による投資損益(△は益)	△18, 388	$\triangle 26,961$
有形固定資産売却損益(△は益)	△899	△40
固定資産除却損	601	1, 09
会員権売却損益(△は益)	400	_
投資有価証券売却損益(△は益)	_	$\triangle 95,689$
為替差損益(△は益)	△908	$\triangle 25,850$
売上債権の増減額(△は増加)	$\triangle 2,009,110$	1, 701, 02
たな卸資産の増減額 (△は増加)	$\triangle 6,767$	△589, 47
仕入債務の増減額 (△は減少)	2, 061, 398	$\triangle 1,054,37$
未収消費税等の増減額(△は増加)	$\triangle 7,547$	△8, 91
未払消費税等の増減額(△は減少)	△8, 283	$\triangle 32, 41$
その他	△70, 283	△25, 30
小計	812, 156	985, 01
利息及び配当金の受取額	39, 795	50, 16
利息の支払額	△41, 311	△35, 98
手形売却に伴う支払額	△5, 133	$\triangle 7,55$
法人税等の支払額	△118, 982	△235, 82
営業活動によるキャッシュ・フロー	686, 526	755, 81
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	$\triangle 124,979$	△89, 52
有形固定資産の売却による収入	1,003	4
無形固定資産の取得による支出	△15, 196	$\triangle 59,683$
投資有価証券の取得による支出	△7, 685	△8, 41
投資有価証券の売却による収入		144, 94
貸付けによる支出	△60	△30
貸付金の回収による収入	270	26
その他	24, 788	$\triangle 22,513$
投資活動によるキャッシュ・フロー	△121, 858	△35, 196

	(単位:千円)
前第2四半期連結累計期間 (自 平成29年4月1日 至 平成29年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成30年4月1日 至 平成30年9月30日)
$\triangle 629,704$	681
200, 000	50, 000
△189, 426	△173, 305
△31	-
△109, 816	△296, 687
△400	△800
_	△4, 800
△1, 709	△2, 665
△731, 086	△427, 576
△340	20, 780
△166, 759	313, 825
2, 832, 439	2, 696, 258
2, 665, 680	3, 010, 083
	(自 平成29年4月1日至 平成29年9月30日) △629,704 200,000 △189,426 △31 △109,816 △400 - △1,709 △731,086 △340 △166,759 2,832,439

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記) 該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) 該当事項はありません。

(追加情報)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 平成30年2月16日)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示し、繰延税金負債は固定負債の区分に表示しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

- I 前第2四半期連結累計期間(自 平成29年4月1日 至 平成29年9月30日)
- 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

		ステンレス鋼その 他金属加工製品の 製造・販売事業		合計
売上高				
(1) 外部顧客への売上高	21, 707, 988	528, 388	193, 181	22, 429, 557
(2) セグメント間の内部売上高 又は振替高	195, 043	54, 535	560	250, 138
計	21, 903, 031	582, 923	193, 741	22, 679, 696
セグメント利益又は損失(△)	657, 267	74, 571	△25, 724	706, 114

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容 (差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利 益	金 額
報告セグメント計	706, 114
セグメント間取引消去	△157
四半期連結損益計算書の営業利益	705, 957

- Ⅱ 当第2四半期連結累計期間(自 平成30年4月1日 至 平成30年9月30日)
- 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

		ステンレス鋼その 他金属加工製品の 製造・販売事業	販売及びエンジニ	合計
売上高				
(1) 外部顧客への売上高	22, 881, 489	533, 292	307, 679	23, 722, 461
(2) セグメント間の内部売上高 又は振替高	253, 911	63, 606	98	317, 615
- <mark>나</mark> -	23, 135, 400	596, 898	307, 777	24, 040, 075
セグメント利益又は損失(△)	726, 776	86, 872	△26, 597	787, 051

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容 (差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利 益	金 額
報告セグメント計	787, 051
セグメント間取引消去	92
四半期連結損益計算書の営業利益	787, 143